



## 2027 Keiro助成金プログラム よくある質問(FAQ)

### 1. なぜKeiroは助成金プログラムを実施しているのでしょうか？

Keiroの「助成金プログラム」は、私たちのコミュニティ内で高齢者向けサービスへのアクセスを向上させることを推進するプログラムの一つです。すでに多くの団体が、ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティで、日系アメリカ人と日本人高齢者とその介護者に素晴らしいプロジェクトとサービスを提供しています。

2027年のプログラムでは、日系人及び日本人コミュニティの高齢者とその介護者の方の生活の質の向上に注力するプログラムを支援し続けます。Keiroは、日系文化に配慮した、人中心のアプローチで高齢者と介護者の生活の質を向上するには「健康・ウェルネス」、「生きがい」、「つながり」、「安心」、と「自主性・自律性」が必要だと理解しています。

当「助成金プログラム」は、様々な団体が既存のサービス強化、新規の革新的なサービスを作り上げ、コミュニティでのアクセスを拡大できることができるよう、Keiroのリソースで支援することを可能にします。

### 2. 2027年の助成金プログラムでの変更はありますか？

はい、2026年に続き、主な変更点は以下のとおりです。

- 2レベルの助成金枠: \$10,000 以下、および\$10,001~\$20,000 の2レベルの助成金制度となります。詳細は 2027 年助成金プログラムガイドラインをご覧ください。
- 申請対象外となる提出内容: 以下は 2027 年助成金プログラムの申請対象外です。
  - 501(c)(3)以外の 501(c)のステータスを持つ非営利団体(例:501(c)(4)、501(c)(6)など)
  - 年間運営予算が、500 万ドル以上の団体
- 助成期間: 助成期間は最長 12 か月です。(2027 年 1 月 1 日から 2027 年 12 月 31 日)
- 資本プロジェクト: 2027 年サイクルでは資本投資プロジェクトは含まれません。資本プロジェクトとは施設・建物の改装費;施設や不動産の購入;ローンや借入金、ミッション関連投資;車の購入、リースやメンテナンスにかかる費用;大型設備機器(暖房機器、冷蔵庫、暖房、換気、および空調システム等)の購入、リースやメンテナンスにかかる費用のことです。

### 3. 2027年助成金プログラムでなぜこのような変更が行われるのでしょうか？

助成金プログラムが第 11 回の資金提供サイクルを迎えるにあたり、スタッフおよびリーダーシップチームは、これまでの成果と影響を引き続き評価しています。また、助成金受領団体や申請者からのフィードバックに加え、助成制度における最善の効果を考慮し、プログラムのさらなる発展を目指しています。これらの変更は、優れた活動を行うコミュニティ団体を支援すると同時に、私たちの優先事項やビジョンとの整合性を高めることを目的としています。

## 申請書類について

### 4. 助成金の申請書の締め切りはいつでしょうか？

助成金の提出締め切りは2026年7月17日（金）西部時間午後5時です。

2026年6月19日（金）までに申請書をご提出いただいた団体・グループには、Keiroスタッフより、拘束力を持たない事前レビューとフィードバックをご提供させていただきます。

### 5. 助成金のガイドラインはありますか？

はい、ガイドラインがございます。詳細な内容はこちらからご覧ください：

[keiro.org/jp/grants-program](http://keiro.org/jp/grants-program)

### 6. Keiroのスタッフの方に相談して申請書類を書いてもらうことは可能でしょうか？

Keiroスタッフは、申請要件に関する質問があれば、お答えいたしますが、申請書類の質問の詳細な答えを教えたり、プロジェクト・プログラム内容に関するアドバイスや、申請書を書くお手伝いはしていません。当プログラムに関する情報、ガイドライン、申請方法やその他質疑応答をさせていただくオンライン説明会を開催します。ご参加ご検討ください。オンラインワークショップの開催日程と申し込み手続きはこちら：[keiro.org/jp/grants-program](http://keiro.org/jp/grants-program)

### 7. Keiroスタッフの方から申請内容に関するフィードバックを受けることはできますでしょうか？

2026年6月19日（金）までに事前レビューを希望のうえ申請書をご提出いただいた場合、Keiroスタッフが内容を確認し、修正や改善が望まれる点についてフィードバックを提供いたします。なお、事前レビューはスタッフによるものであり、助成金審査会による審査は含まれません。スタッフからの助言は拘束力はなく、必ずしも助成金審査委員会の見解を反映するものではありません。

2026年6月19日（金）以降に提出された申請は、事前レビューを受けることはできません。

## 申請資格について

### 8. 個人に助成金を提供していますか？

いいえ、個人へは助成金を提供していません。

### 9. ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティ以外の団体も助成金の対象ですか？

はい、助成金受領団体の所在地については、団体の本拠地がロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティになくても構いません。ただし、助成対象のプロジェクト、プログラム、またはサービスを受ける高齢者または介護者の大多数は、それらのカウンティ内に居住している必要があります。

### 10. Keiroは営利団体に助成金を提供していますか？

いいえ、Keiroでは営利団体への助成金は提供はしていません。

11. 新しい団体で501(c)(3) ステータスを持っていませんが、申請してもよろしいでしょうか？  
はい、しかしながら、申請書を提出するまでに、既存の501(c)(3)ステータスの団体をフィスカ  
ル・スポンサーとして確保していただく必要があります。申請書提出時には、スポンサーを証  
明する承認書の提出が求められます。
12. Keiroでは「私たちのコミュニティ」をどのように定義していますか？  
「私たちのコミュニティ」とは、ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティの日系アメリカ人  
および日本人コミュニティのことで、私たちの理念や文化に賛同する方も含まれます。
13. 過去にKeiroと関係があった団体は優遇されますか？  
すべての助成金提供の判断は、「助成金プログラム」のガイドラインおよび独立した助成金  
審査委員会の推薦に基づき、そのプロジェクトがもたらすメリットとインパクトによって決定さ  
れます。ただし、レベル2(\$10,001~\$20,000)の助成金に関しては、過去5年以内に助成  
を受けたことがあり、既存または継続中のプログラムやサービス、コアな運営、あるいは能力  
構築の強化を目的とした提案を行う再申請団体が優先的に検討されます。

## 助成金の種類

14. 一般運営費にも助成金を使うことはできますか？  
はい、Keiroは一般運営費も支援します。これはコアな運営、というプログラム促進、そして能  
力構築と一緒に並ぶ一つの助成金支援の種類に含まれています。スタッフ配置に対する支  
援も、能力構築の中に含まれます。
15. Keiroからローンをもろうことはできますか？  
いいえ、ローンや理念を元に実施される投資などは、助成金の対象にはなりません。
16. 設備投資は支援の対象でしょうか？  
いいえ、支援の対象になりません。設備投資の詳しい説明は、質問事項、# 2、をご覧ください。  
さい。
17. Keiroでは複数年にわたる助成金の支援を行っていますか？  
いいえ、助成金の支援期間は12か月と決まっております。

## 助成金の支援レベルについて

18. 助成金プログラムの申請額の最少額はございますか？  
いいえ、ございません。2027年の助成金サイクルの最大額は\$20,000になっております。2レ  
ベルの助成金の詳細に関しましては、2027助成金プログラムガイドラインをご覧ください。
19. 申請からの審査プロセスで団体で異なることはあるのでしょうか。  
はい、優先事項に関しましては以下のとおりです。
- 年間運営予算:

- 助成金プログラムでは年間運営予算100万ドル以下の団体・グループが優先されます。なお、フィスカル・スポンサーの運営予算は審査の優先基準にはなりません。
- 年間運営予算が100万ドルから500万ドルの団体からの申請も受け付けますが、優先順位は低くなります。
- 継続的なプログラム: プログラムの開発支援を申請する場合、定期的または周期的に実施される継続的なプログラム(一回限りのイベントではなく)に対して、優先的に助成が検討されます。
- レベル2の助成(\$10,001~\$20,000): 過去5年以内に助成を受けたことがあり、既存または継続中のプログラムやサービス、コアな運営、あるいは能力構築の強化を目的とする提案を提出する再申請団体に対して、優先的に助成されます。

## 申請プロセス、審査方法について

### 20. 申請書が受理されたかどうかは、どのように確認できますか？

電子メールでの返信という形でご連絡させていただきます。

### 21. Letter of Inquiry (LOI)を提出する必要はありますか？

いいえ、Letter of Inquiryを提出する必要はございません。

### 22. 他の団体などの助成金プログラムへ申請するのは、結果がわかるまで待つべきでしょうか？

いいえ、待たずにぜひ様々な助成金へ申請し、複数の財源を探すことを推奨します。

### 23. どのような方法で申請書類の提出は行われるのでしょうか？

電子メールで提出していただきたいと考えております。添付ファイルが大きいため一つのメールで送付が難しい場合は、複数のメールに分けて送付いただいても構いません。

ファックスまたは郵送での申請書も受け付けております。すべての申請書は2026年7月17日(金)、西部時間午後5時までに到着する必要があります。ファックスまたは郵送での申し込みに関しましては2027年助成金プログラムガイドラインをご参照ください。

### 24. 同じ年度内に複数のプロジェクトを計画している場合、追加の提案書を提出できますか？

はい、1つの団体から複数の申請書を提出していただくことは可能です。しかしながら、複数の申請書を提出いただいた場合でも、1つの団体またはグループに対する助成金の最大授与金額は20,000ドルとなっております。

また、より大規模な団体の傘下にあつて財政支援を受けている団体からの申請書も受理します。もし、フィスカル・スポンサーになっている団体も助成金を申請した場合は、フィスカル・スポンサーになる側の団体と支援を受ける側の団体は、別の組織とみなし、別で審査されます。

25. 申請書以外にどのような書類を提出する必要がありますか？

詳細はウェブサイトの助成金ガイドラインをご参照ください。[keiro.org/jp/grants-program](https://keiro.org/jp/grants-program)

26. 最近申請書を提出しましたが、助成金をもらえませんでした。同じ内容で再申請してもよいでしょうか？

はい、2027年の申請資格を満たしていれば、再度の申請は可能です。以前受領しなかった場合でも一年ごとの助成金ですので申請は可能です。

27. 申請書提出後、Keiroとはどのような連絡が行われますか？

申請書提出後、申請団体にはKeiroスタッフおよび/または2027年助成金審査委員のメンバーより、直接ご連絡を差し上げる場合があります。不足している情報の確認、ならびに申請内容に関する補足や確認を目的としています。ご連絡を差し上げた際には、審査や助成の検討が円滑に進むよう、できるだけ速やかなご対応をお願いいたします。

28. 申請の結果は、いつ、どのように通知されますか？

すべての申請団体には、助成金審査委員会による審議およびKeiroサービス理事会への推薦後、申請結果について電子メールにてご案内いたします。最終結果は2026年11月頃の発表を予定しています。

29. 私たちの申請書が却下されました。理由を教えてくださいませんか？

はい、助成金授与の対象にならなかった申請書については、希望された方は助成金審査委員会のフィードバックをお知らせします。ヘザー・ハラダ (Heather Harada、[grants@keiro.org](mailto:grants@keiro.org)) までご連絡をいただき、ミーティングを設けさせていただきます。